

CMX創発医学講演会

# 「なおらない」から「なおる」へ

## ゲノム科学にもとづく 難病の解明と 核酸医薬による 分子標的治療と治験

東京大学大学院医学研究科  
神経内科学

教授 戸田 達史 先生



日時

11月14日(木)  
17:15~18:30

場所

研究棟B 2F 第二講堂

この30年のゲノム科学の進展により、全く手がかりのなかった多くの神経疾患の原因遺伝子・病態が明らかにされ、教科書が大きく書きかわった。遺伝子の発見により分子病態の解明が進み、分子機構に基づいた治療戦略、治験が行われており上市されたものもある。ここでは我々のパーキンソン病・筋ジストロフィーの研究を例にとり「なおる脳神経内科」をめざした分子標的治療・Precision Medicine戦略を概観する。

**どなたでも多くの方々のご聴講を歓迎いたします**

【担当】 分子細胞生物学分野 鈴木 聡 教授  
【主催】 メディカルトランスフォーメーション研究センター  
【連絡先】 研究支援課研究企画係 (内線 5195)  
E-mail: k9shien@med.kobe-u.ac.jp